

1. 意見

平成18年9月の低気圧による被害や、5月の豪雨で融雪による出水は、治水の大切さを実感する機会でした。

今後、地球温暖化による常気象による予測できない災害の危機に対する警心は益々大きくなるものと想われます。

天鹽川流域に住む者として、天鹽川水系における課題解決のため一刻も早く河川整備計画が実行工事を望みます。